

■が施設、□がイベントです。実施される内容によって、**無**：無料・**割**：割引・**特**：特典のマークをつけています。
施設によって期間や対象者などが異なりますので、詳しくは欄内下段をご覧ください。

◆ 青森市

1 青森県立美術館 **無**



三内丸山遺跡に隣接。棟方志功、奈良美智、成田亨ら青森出身の美術家たちによる個性的な作品のほか、シャガールによるバレエ「アレコ」の背景画全4作品を展示しています。

●無料(10月30日(土)) 常設展示のみ

時 9:30～17:00(最終入館16:30)
休 毎月第2・第4月曜日(祝日の場合は翌日) 及び年末年始(その他休館日有)
所 青森市安田字近野185
問 017-783-3000
HP <http://www.aomori-museum.jp>

◆ 青森市

2 青森県近代文学館 **無**



青森県立図書館の2階にあり、石坂洋次郎・太宰治・寺山修司など青森県を代表する13人の作家について常設展示しています。太宰治「人間失格」の草稿も展示しています。

●無料(通年)

時 9:00～17:00
休 期間中10/28、11/10、11/25
所 青森市荒川字藤戸119-7 青森県立図書館2階
問 017-739-2575
HP <http://www.plib.pref.aomori.lg.jp/viewer/info.html?id=30>

2-1 企画展「中南津軽文学散歩」

◎10月16日(土)～12月19日(日)

弘前市、黒石市、平川市、西目屋村、藤崎町、大鰐町、田舎館村、旧浪岡町を描いた作品を紹介し、近代文学から見た中南津軽地域の魅力に迫ります。

2-2 エクステンド常設展示「文学県おもり 平成・令和編」

◎5月28日(金)～令和4年5月下旬

活躍中の県人作家をご紹介します。青森県の風土の中で作家の台頭が脈々と受け継がれている様子に迫ります。併設コーナー「蛇笏賞受賞俳人・成田千空生誕100年」の展示もあります。

1 青森県立美術館

2 青森県近代文学館

3 棟方志功記念館

4 三内丸山遺跡センター

5 弘前市立博物館

6 国指定名勝 大石武学流庭園「瑞楽園」

7 旧弘前偕行社

8 弘前学院外人宣教師館

9 つがる市縄文住居展示資料館(カルコ)

10 つがる市森田歴史民俗資料館

11 つがる市木造亀ヶ岡考古資料室

12 外ヶ浜町大山ふるさと資料館

13 深浦町歴史民俗資料館・美術館

14 中泊町博物館

15 八戸市博物館

16 八戸市埋蔵文化財センター是川縄文館

17 八戸市南郷歴史民俗資料館

18 八戸公園(こどもの国・植物園)

19 館鼻公園(みなと体験学習館)

20 櫛引八幡宮 国宝館

21 八戸市史跡根城の広場

22 八戸南部氏庭園 秋の開園

八戸市文化賞等表彰式

はっち市2021～はっちがちょっとした街になる～

23 十和田市現代美術館

24 十和田市馬事公苑馬の文化資料館称徳館

25 青森県立三沢航空科学館

26 三沢市寺山修司記念館

27 七戸町立鷹山宇一記念美術館

28 六ヶ所村立郷土館

◆ 青森市

3 棟方志功記念館 **特**



世界的板画家・棟方志功の文化勲章受章を記念し1975年に開館。棟方作品では国内最大を誇るコレクションに加え、板木など関連資料を年4回展示替えしながら幅広く紹介しています。

●特典(10月30日(土)、10月31日(日)) 有料入場者 記念品をプレゼント

時 9:00(11月～3月は9:30開館)～17:00
休 月曜日(祝日は開館) ※新型コロナウイルス感染症の影響により休館日が異なる場合があります。
所 青森市松原2-1-2
問 017-777-4567
HP <https://munakatashiko-museum.jp/>

3-1 秋の展示「棟方志功を育てた人々ー頌(たたえ)と応(こたえ)ー」

◎10月1日(金)～12月12日(日)

棟方を育てた人々と棟方との関連を紹介するとともに、画業に励むきっかけとなったゴッホや、棟方を育んだ故郷への想いから生まれた作品も併せてご紹介いたします。

◆ 青森市

4 三内丸山遺跡センター **無**



●無料(通年) 中学生以下

時 9:00～17:00(6/1～9/30は18:00まで)(最終入館16:30(6/1～9/30は17:30まで))
休 毎月第4月曜日(祝日の場合は翌日)、12/30～1/1
所 青森市三内字丸山305
問 017-766-8282
HP <https://sannaimaruyama.pref.aomori.jp/>

特別史跡三内丸山遺跡は縄文時代の「ムラ」を体験できる公園です。縄文時遊館では、重要文化財のほか縄文人の生活を再現した展示を行っており、縄文時代のもの作りも体験できます。

◆ 弘前市

5 弘前市立博物館 **無 割**



弘前市立博物館は、国指定史跡の弘前城跡三の丸の一角に、前川國男の設計のもと昭和51年に竣工しました。

●無料(10月2日(土)～12月19日(日)、和装で入館し、館のSNSに写真掲載同意の方のみ。休館日は除く。)

●割引(通年) 20名以上の団体 観覧料の割引

時 9:30～16:30
休 毎月第3月曜日(祝・休日の場合は翌日)
所 弘前市大字下白銀町1-6
問 0172-35-0700
HP <http://www.city.hirosaki.aomori.jp/hakubutsukan/>

5-1 企画展3「きもの ～装いの美・美は喜び～」



◎10月2日(土)～11月14日(日)(前期)、
11月20日(土)～12月19日(日)(後期)

本展では、武家の女性の装いを中心に袴・陣羽織など江戸時代の装束を幅広く紹介します。また、郷土ゆかりの津軽こぎん刺しも併せて展示します。

◆ 弘前市

6 国指定名勝 大石武学流庭園「瑞楽園」 **無 特**



大石武学流枯山水庭園「瑞楽園」は、津軽藩政時代に高杉組の大庄屋を代々つとめていた豪農対馬家の書院式庭園。天保10年に建てられた旧対馬家主屋とともに公開しています。

●無料(通年)
●特典(10/30(土)・10/31(日)) 全員 花鉢をプレゼント

時 9:30～16:30
休 無し
所 弘前市大字宮館字宮館沢26番地2
問 0172-55-6806
HP <http://zurakuen.com/>

6-1 「公開雪囲作業及び雪囲教室」



◎10/30(土) 10:30～11:30
登録造園基幹技能者を講師に、各家庭にある樹木を雪から守る正しい方法を学び、樹木に関しての疑問・質問にお答えします。(参加費無料)

◆ 弘前市

7 旧弘前偕行社 **無**



明治40年(1907)に旧陸軍第八師団の将校らの親睦・厚生施設として建設されたルネサンス風洋館。令和2年4月、7年間の保存・復元修理を経てリニューアルオープン。

●無料(通年) 18歳以下・70歳以上

時 9:00～16:00
休 火曜日・8月12～15日・年末年始(館内の使用状況により見学ができないことがあります。)
所 青森県弘前市御幸町8-10
問 0172-33-0588
HP <http://www.h-kaikosha.jp>

◆ 弘前市

8 弘前学院外人宣教師館 **無**



尖がり屋根と八角形の尖塔が印象的な外観です。また尖塔先端の突針飾りや煉瓦積煙突など洋館の意匠を取り入れ、1・2階は縁側を設けた和洋折衷の造りとなっています。

●無料(通年)

時 9:00(火曜日～土曜日)～16:00(火曜日～金曜日)、12:00(土曜日)
休 日、月、祝日、6/25(創立記念日)、8/13、12/29～1/3(ただし、新型コロナウイルスの影響により要確認)
所 弘前市大字稔町13番地1
問 0172-36-5224

◆ つがる市

9 つがる市縄文住居展示資料館(カルコ) **無**



亀ヶ岡遺跡から出土した遮光器土偶の精巧なレプリカや藍胎漆器のほか、つがる市内や青森県内の遺跡から出土した土器・石器や縄文晩期の復元竪穴住居などを展示しています。

●無料(10月16日(土)～11月3日(水・祝)(ただし休館日は除く))

時 9:00～16:00
休 月曜日(祝休日の場合は翌平日)、祝日の翌日(土・日・祝休日の場合は翌平日)、年末年始
所 つがる市木造若緑59-1
問 0173-42-6490
HP <http://www.city.tsugaru.aomori.jp/soshiki/kyoiku/syakaikyoiku/sihakukan/1788.html>

◆ つがる市

10 つがる市森田歴史民俗資料館 **無**



人面付深鉢形土器など、重要文化財に指定された219点の土器・土偶などを中心とした石神遺跡からの出土品を見ることが出来ます。年代順に並んだ円筒土器は圧巻です。

●無料(10月16日(土)～11月3日(水・祝)(ただし休館日は除く))

時 9:00～16:00
休 月・火・木・金曜日、年末年始
所 つがる市森田町森田月見野340-2
問 0173-26-2201
HP <http://www.city.tsugaru.aomori.jp/soshiki/kyoiku/syakaikyoiku/sihakukan/1790.html>

◆ つがる市

11 つがる市木造亀ヶ岡考古資料室 **無**



亀ヶ岡遺跡から発見された土器・石器や土偶など、1,000点を超える資料を展示しています。

●無料(10月16日(土)～11月3日(水・祝)(ただし休館日は除く))

時 9:00～16:00
休 月曜日(祝休日の場合は翌平日)、祝日の翌日(土・日・祝休日の場合は翌平日)、年末年始
所 つがる市木造館岡屏風山195
問 0173-45-3450
HP <http://www.city.tsugaru.aomori.jp/soshiki/kyoiku/syakaikyoiku/sihakukan/1789.html>

東津軽郡 ◆ 外ヶ浜町

12 外ヶ浜町大山ふるさと資料館 無



木造校舎を利用した資料館です。昔の農具や生活用具、北海道・北東北の縄文遺跡群の世界遺産でもある史跡大平山元遺跡の土器等（一部県重宝の指定）を展示しています。

●無料（通年）

時 9:00～16:00

休 月曜日（祝日の場合はその翌日）

所 外ヶ浜町字蟹田大平沢辺34-3

問 0174-22-2577

HP <http://www.town.sotogahama.lg.jp/>

西津軽郡 ◆ 深浦町

13 深浦町歴史民俗資料館・美術館 割



歴史民俗資料館では、古代の深浦から藩政時代、現代に至るまでの郷土の歴史を紹介しています。美術館では、県内外で活躍する作家や町出身者の絵画を展示しています。

●割引（10月30日（土）～11月3日（水・祝））（入館料半額）

時 8:30～17:00（最終入館16:30）

休 月曜日（月曜日が祝日の場合はその翌日）

所 西津軽郡深浦町大字深浦字宙代沢80-1

問 0173-74-3882

HP https://www.town.fukaura.lg.jp/fixed_docs/201980700012/

北津軽郡 ◆ 中泊町

14 中泊町博物館 無



ストープ列車で有名な津軽鉄道終着駅津軽中里に位置する博物館です。奥津軽の原始から近現代までの歴史をコンパクトかつインタラクティブに紹介しています。

●無料（10月30日（土）、10月31日（日））

時 9:00～16:45（最終入館16:15）

休 毎週月曜・毎月第4木曜・祝日

所 中泊町中里字紅葉坂210

問 0173-69-1111

HP <http://www2.town.nakadomari.aomori.jp/hakubutsukan/>

◆ 八戸市

15 八戸市博物館 無



八戸市の歴史、考古、民俗の各分野について資料を展示。また、無形資料展示室では郷土の昔話や方言、そして市内各学校の校歌などを楽しい映像とともに視聴できます。

●無料（11月3日（水・祝））

時 9:00～17:00（最終入館16:30）

休 月曜日（第1月曜日、祝日・振替休日を除く）／祝日・振替休日の翌日（土・日、祝日を除く）

所 八戸市大字根城字東構35-1

問 0178-44-8111

HP <https://hachinohe-city-museum.jp/>

15-1 秋季特別展「今般廃藩之儀－最後の藩主・南部信順－」

◎10月2日（土）から11月23日（火・祝）

廃藩置県から150年の節目として、南部家ゆかりの古文書や調度品類等様々な資料を元に、廃藩置県前後から青森県誕生までの八戸藩及び周辺地域の動向を紹介します。

15-2 シンポジウム「根城・再考Ⅱ－戦国大名と国衆の城－」

◎11月28日（日） 12:50～

【会 場】八戸市総合福祉会館

近年大きく進展してきた戦国期の南部氏研究や城の発掘調査成果から、戦国大名化をめざした三戸南部氏と他の南部氏一族に迫ります。※要申込

◆ 八戸市

16 八戸市埋蔵文化財センター是川縄文館 無



是川縄文館では、国宝「合掌土偶」をはじめ、是川遺跡と風張1遺跡の重要文化財をたくさん公開しており、縄文のイメージを一変させる感動が得られます。

●無料（11月3日（水・祝））

時 9:00～17:00（最終入館16:30）

休 月曜日（祝日・振替休日の場合は開館）、祝日・振替休日の翌日（土・日曜日、祝日の場合は開館）、年末年始（12/27～1/4）

所 八戸市大字是川字横山1

問 0178-38-9511

HP <https://www.korekawa-jomon.jp/>

16-1 令和3年秋季企画展「装い－身を飾る人々－」

◎11月3日（水・祝）

※会期：10月16日（土）～11月28日（日）

是川遺跡でも多く出土している「装身具」を中心にさまざまな資料から、縄文人の一万年にわたる装いの移り変わりや、現代にいたるまでの装いの意味や変化について紹介します。

16-2 企画展考古学講座

◎11月6日（土） 14:00～16:00

令和3年度秋季企画展「装い－身を飾る人々－」にちなんだ講演会を開催いたします。

16-3 是川縄文の日

◎11月3日（水・祝）

是川の縄文遺跡の価値や縄文文化の多様な魅力を知ってもらうため、楽しみながら学べる縄文イベントを開催します。

◆ 八戸市

17 八戸市南郷歴史民俗資料館 無



太平洋戦争中に築かれたトーチカや、戦後の町並み、住宅の居間などを館内に再現し、当時使われていた道具や製品で、昭和の生活文化の移り変わりについて紹介します。

●無料（11月3日（水・祝））

時 9:00～17:00（最終入館16:30）

休 月曜日（第1月曜日または祝日・振り替え休日を除く）、祝日・振り替え休日の翌日（土・日曜日、または祝日の場合を除く）、年末年始（12月27日～1月4日）

所 八戸市南郷大字島守字小山田7-1

問 0178-83-2443

HP <https://nango-hf.jp/>

17-1 ミニコレクション展「酒」

◎11月20日（土）から令和4年3月21日（月）まで

八戸市南郷歴史民俗資料館収蔵資料の中から、片口、徳利、銚子、酒瓶のラベルなど「酒」に関する資料を一挙に展示します。

17-2 南郷文化財めぐり

◎11月2日（火） ～16:00

マイクロバスに乗り、南郷地区各所にある文化財を巡ります。

17-3 なんごうあそびのひろば「くるくる巻いてつくるペーパービーズ」

◎11月3日（水・祝） 10:00～12:00

Nathu made長塚佳子先生を講師に迎え、紙を巻いてつくるペーパービーズを使った小物づくりをおこないます。

◆ 八戸市

18 八戸公園（こどもの国・植物園） 無

八戸公園は、植物園・遊園地・動物舎などがある総合公園です。広い芝生広場やジェットコースターなど10種類ののりものがある遊園地ゾーン、サル山など、ご家族みんなで楽しめます。

●無料（10月10日（日）～11月14日（日））

時 9:00～17:00

休 毎週月曜日

所 八戸市大字十日市字天摩33-2

問 0178-96-2932

18-1 第14回八戸公園四季写真展



◎10月10日（日）から11月14日（日） 9:00～17:00

八戸公園を訪れた方々が四季折々に感じた情景を表現された写真を展示します。

18-2 秋のアート教室

◎10月17日（日） 9:00～12:00

画家の先生と一緒に八戸公園の秋の風景を描く、初心者から上級者まで楽しめるスケッチ講座です。

18-3 秋の親子木工教室

◎11月3日（水・祝） 10:00～11:30

親子で「木の竹馬」作りにチャレンジしましょう。道具の使い方は公園職員がアドバイス。作った「木の竹馬」はお家をもって帰って遊べます。

◆ 八戸市

19 館鼻公園（みなと体験学習館） 無

館鼻公園は新井田川河口の高台に位置する公園です。展望台「グレットタワーみなと」からは八戸の町並みや港、海が見渡せます。「みなと体験学習館」は八戸の港の歴史や津波被害の記憶を受け継ぐ体験と学びの場です。

●無料（通年）

時 9:00～19:00（9月～翌6月までの秋・冬・春季時間）

休 毎週月曜日

所 八戸市湊町館鼻67-7

問 0178-38-0385

19-1 お天気講座

◎10月9日（土） 13:30～15:00

気象の知識を身近に、楽しいお話を聞きながら、お天気に詳しくなれる講座です。

19-2 防災教室

◎10月17日（日） 10:00～11:30

ペットの防災について獣医師の先生にお話をうかがいます。

19-3 歴史文化教室

◎11月14日（日） 10:00～11:30

「海の警察」海上保安官のお仕事についてのいろいろなお話をうかがいます。

◆ 八戸市

20 櫛引八幡宮 国宝館 無



鎌倉時代に創建された、南部藩総鎮守の神社。所蔵の国宝・赤糸威鎧をはじめとした宝物、国指定重要文化財の本殿など、境内全体が文化財となっています。

●無料（10月30日（土）、10月31日（日）） 学生のみ

時 9:00～17:00

休 なし

所 八戸市八幡字八幡丁3

問 0178-27-3053

HP <http://www.kushihikihachimangu.com>

◆ 八戸市

21 八戸市史跡根城の広場 無



根城は、建武元年（1334）南部師行による築城と伝えられ、根城南部氏の領地替えまで約300年間使われました。昭和16年に国史跡に指定され、復原整備されています。

●無料（11月3日（水・祝））

時 9:00～17:00（最終入館16:30）

休 月曜日（第1月曜日、祝日・振替休日を除く）／祝日・振替休日の翌日（土・日、祝日を除く）

所 八戸市大字根城字根城47

問 0178-41-1726

HP <https://visithachinohe.com/spot/shiseki-nejo-no-hiroba/>

21-1 鎧と小袖姿で記念撮影



◎11月6日（土）、7日（日） 10:00～15:30

史跡根城の広場本丸跡主殿内で鎧または小袖を着用して記念撮影ができます。※本丸跡への入場は有料（11月3日を除く）、鎧または小袖の着用は無料。※要予約

21-2 イチョウWeek!

◎11月12日（金）～11月19日（金）

築城当時よりあるとされる根城本丸の大銀杏は、落雷を受けながらもたくましく生き延び、根城の歴史を見守ってきました。見事に色づく大樹の姿は圧巻です。

◆ 八戸市

22-1 八戸南部氏庭園 秋の開園 無



◎10月下旬 10:00～16:00

【会 場】八戸南部氏庭園

（八戸市売市四丁目23-3）

【問合せ】0178-43-9156

1847年に作庭され、藩政時代の庭園芸術を今日に伝える八戸南部氏庭園を多くの方々にご鑑賞して頂くため、庭園内の様々な樹木の紅葉の時期に合わせて開園します。

HP https://www.city.hachinohe.aomori.jp/bunka_sports/bunka/8422.html

22-2 八戸市文化賞等表彰式 無

◎11月3日（水・祝） 13:00～14:00（受賞者の作品展示は17時まで）

【会 場】八戸ポータルミュージアムはっち（八戸市三日町11-1）

【問合せ】0178-43-9156

市の文化向上に貢献した人を表彰するため、公募により候補者を例年募集しています。提出を受けた推薦書により、審査し表彰者を決定し、その表彰式を11月3日に行います。

HP https://www.city.hachinohe.aomori.jp/bunka_sports/bunka/8415.html

22-3 はっち市2021～はっちがちっちゃんな街になる～ 無



◎11月19日（金）～21日（日）

19日 12:00～20:00

20日 10:00～18:00

21日 10:00～17:00

【会 場】八戸ポータルミュージアム はっち

（八戸市三日町11-1）

八戸まちなか広場 マチニワ

（八戸市三日町21-1）

「はっちがちっちゃんな街になる」をコンセプトに、クラフト作家さんやショップオーナーさんと会話を楽しみながらお買い物ができる全国でも珍しい屋内クラフト市。

HP <https://8ichi.jp/>

◆ 十和田市

23 十和田市現代美術館 無



草間彌生、奈良美智、塩田千春、ロン・ミュエクなど世界で活躍する作家の作品を展示。美術館だけでなく、周辺には心踊るアート広場があり、散策しながら魅力あるアートを楽しむことができます。

●無料（通年） 高校生以下

時 9:00～17:00（最終入館16:30）

休 月曜日（祝日の場合は翌日）

所 十和田市西二番町10-9

問 0176-20-1127

HP <http://towadaartcenter.com>

◆ 十和田市

24 十和田市馬事公苑 馬の文化資料館 称徳館 無



馬産地としての歴史をもつ十和田市にある、「馬」に関する歴史や文化を後世に伝えることを目的とした資料館です。他に、苑内には、馬と触れ合える「駒っこ牧場」もあります。

●無料（10月30日（土）～31日（日））

時 9:00～16:30（最終入館16:00）

休 月曜日（祝日の場合は翌日）

所 十和田市大字深持字梅山1-1

問 0176-26-2100

HP <http://komakkoland.jp/>

24-1 民話を楽しむ日

◎10月31日(日) 10:30(予定)～14:00(予定)
「語りべ」による民話、紙芝居

◆三沢市

25 青森県立三沢航空科学館



青森県が航空史に果たしてきた役割を広く全国に情報発信し、「大空」と「飛翔」をテーマに、未来を担う子どもたちが楽しみながら、科学する心、感動する心、挑戦する心を育む施設です。

●無料(通年) 中学生以下 常設展示のみ

時 9:00～17:00(最終入館16:30)
休 毎週月曜日(祝日の場合は翌日)、12月30日～翌年1月1日
所 三沢市大字三沢字北山158
☎ 0176-50-7777
HP https://kokukagaku.jp/

◆三沢市

26 三沢市寺山修司記念館



詩、俳句、短歌、戯曲、映画、競馬・スポーツエッセイなど寺山修司の才能は多岐にわたります。11台の机の中を懐中電灯で照らしながら直筆原稿や書簡をご覧ください。

●無料(毎週土曜) 中学生以下
●特典([東北文化の日]イベント開催期間) 一般・高大・一般団体 ポストカードプレゼント

時 9:00～17:00(最終入館16:30)
休 月曜日(祝日の場合は翌日休館)、12月29日～翌年1月3日
所 三沢市大字三沢字淋代平116-2955
☎ 0176-59-3434
HP https://www.terayamaworld.com/museum.html

26-1 特別企画展 映画公開50周年記念「書を捨てよ町へ出よう」

◎10月30日(土)～令和4年4月10日(日)
寺山の代表作のひとつ、映画「書を捨てよ町へ出よう」が公開されたのが1971年。当館収蔵資料を中心に個人所有資料・特別映像を公開します。

上北郡 ◆七戸町

27 七戸町立鷹山宇一記念美術館



「現代日本の希有な幻想画家」として称された七戸町出身の洋画家・鷹山宇一を顕彰して建てられた美術館。油彩画をはじめ、鷹山が収集した西洋・日本の装飾オイルランプを展示しています。

●無料(10月30日(土)、10月31日(日))

時 10:00～18:00(最終入館17:30)
休 月曜日(祝日の場合は翌日)
所 七戸町字荒熊内67-94
☎ 0176-62-5858
HP https://takayamamuseum.jp/

27-1 第81回国際写真サロン



◎10月16日(土)～10月31日(日)
世界各国から写真表現や画像加工を駆使し、独創性と芸術性に富んだ写真作品の「国際写真サロン」から入賞・入選作品を展示します。

(画像) 国内入選「今日も地球は平和だなぁ」佐藤安津子(青森県)

上北郡 ◆六ヶ所村

28 六ヶ所村立郷土館



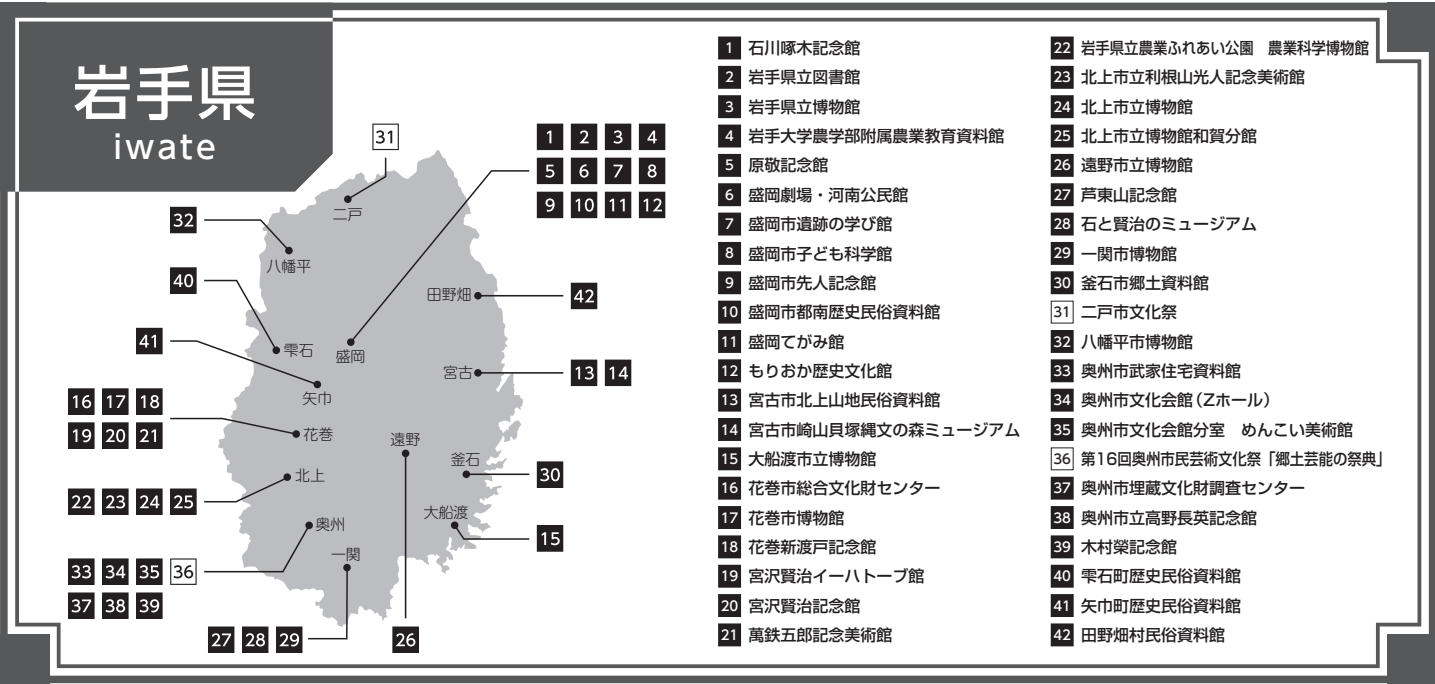
六ヶ所村のジオラマや農具、漁具、約12,000年前の土器、縄文時代の人骨をもとに復元した対話式ロボット「縄文美子」などを展示。屋外には縄文・弥生・平安の竪穴住居を復元しています。無料体験学習コーナーで勾玉作り等もできます。

●無料(通年)

時 9:00～16:00
休 月曜日(祝日の場合は翌平日)、年末年始
所 六ヶ所村大字尾駁字野附535
☎ 0175-72-2306
HP http://www.r-kk.com/

28-1 巡回展「ふるさとの宝物－県立郷土館コレクション－」

◎10月2日(土)～10月31日(日)
笑う土偶や棟方志功のテレビ、イタコの道具など青森県立郷土館所蔵の貴重な資料を多数展示します。関連事業として、10月17日(日)に「自然観察会」、10月23日(土)に講演「六ヶ所村年中行事－お盆の習俗－」と体験活動「手形足形付土製品に触ろう」を開催します。



■が施設、□がイベントです。実施される内容によって、**無**：無料・**割**：割引・**特**：特典のマークをつけています。施設によって期間や対象者などが異なりますので、詳しくは欄内下段をご覧ください。

◆盛岡市

1 石川啄木記念館



当館は、啄木生誕100年を記念して建設されました。啄木の人生をたどりながらその文学の魅力を伝える啄木の直筆の書簡や、生前啄木が愛用した品々等、貴重な資料を展示しております。

●無料(11月3日(水・祝))
●特典(11月3日(水・祝)) スタンプラリー参加者先着30名 スタンプを全部集めた方へ啄木グッズをプレゼント

時 9:00～17:00(最終入館16:30)
休 毎週月曜日(月曜日が祝日の場合は翌平日)
所 盛岡市洪民字洪民9
☎ 019-683-2315
HP https://www.mfca.jp/takuboku/

1-1 第15回企画展「啄木と鉄道」



◎9月28日(火)～令和4年1月23日(日)
啄木の故郷に鉄道が開通したのは明治24年、啄木が満5歳の時でした。鉄道を通して啄木の人生や作品を紹介します。

1-2 啄木スタンプラリー



◎11月3日(水・祝)
啄木のかわいいスタンプを集めて館内をめぐるっていただいた先着30名様に、当館限定の啄木グッズをプレゼントします。

◆盛岡市

2 岩手県立図書館



岩手県立図書館は、岩手に関する資料をはじめ宮沢賢治・石川啄木関連資料など、約81万冊(R3.4時点)の蔵書を有し、皆様にご利用いただいております。

●無料(通年)
*11月30日(火)、12月28日(火)～令和4年1月3日(月)は休館日

時 9:00～20:00
休 各月末(土・日・祝日の場合は、直前の平日)、年末年始、年度末蔵書点検日、アイーナ定期設備点検日
所 盛岡市盛岡駅西通一丁目7番1号 いわて県民情報交流センター【アイーナ】内
☎ 019-606-1730
HP http://www.library.pref.iwate.jp/

- | | |
|----------------------|---------------------------|
| 1 石川啄木記念館 | 22 岩手県立農業ふれあい公園 農業科学博物館 |
| 2 岩手県立図書館 | 23 北上市立利根山光人記念美術館 |
| 3 岩手県立博物館 | 24 北上市立博物館 |
| 4 岩手大学農学部附属農業教育資料館 | 25 北上市立博物館和質分館 |
| 5 原敬記念館 | 26 遠野市立博物館 |
| 6 盛岡劇場・河南公民館 | 27 芦東山記念館 |
| 7 盛岡市遺跡の学び館 | 28 石と賢治のミュージアム |
| 8 盛岡市子ども科学館 | 29 一関市博物館 |
| 9 盛岡市先人記念館 | 30 釜石市郷土資料館 |
| 10 盛岡市都南歴史民俗資料館 | 31 二戸市文化祭 |
| 11 盛岡てがみ館 | 32 八幡平市博物館 |
| 12 もりおか歴史文化館 | 33 奥州市武家住宅資料館 |
| 13 宮古市北上山地民俗資料館 | 34 奥州市文化会館(Zホール) |
| 14 宮古市崎山貝塚縄文の森ミュージアム | 35 奥州市文化会館分室 めんこい美術館 |
| 15 大船渡市立博物館 | 36 第16回奥州市民芸術文化祭「郷土芸能の祭典」 |
| 16 花巻市総合文化財センター | 37 奥州市埋蔵文化財調査センター |
| 17 花巻市博物館 | 38 奥州市立高野長英記念館 |
| 18 花巻新渡戸記念館 | 39 木村榮記念館 |
| 19 宮沢賢治イーハトーブ館 | 40 雫石町歴史民俗資料館 |
| 20 宮沢賢治記念館 | 41 矢町歴史民俗資料館 |
| 21 萬鉄五郎記念美術館 | 42 田野畑村民俗資料館 |

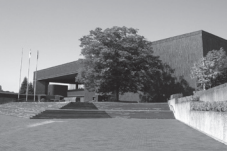
2-1 企画展「第35回賢治資料展」



◎10月31日(日)～令和4年1月16日(日)
*11月30日(火)、12月28日(火)～令和4年1月3日(月)は休館日
(公社)読書推進運動協議会主催の「読書週間」(10/27～11/9)にあわせ、過去2年間に収集した宮沢賢治関連資料を一堂に集め展示します。

◆盛岡市

3 岩手県立博物館



岩手山を望める丘の上にたつ総合博物館です。地質時代から現代にいたる地質・考古・歴史・民俗・生物などの資料が展示され、岩手県の自然と文化が理解できるようになっています。

●無料(11月3日(水・祝))

時 9:30～16:30(最終入館16:00)
休 月曜日(月曜が祝日の場合は、その翌日)
所 盛岡市上田字松屋敷34
☎ 019-661-2831
HP http://www2.pref.iwate.jp/~hp0910/

3-1 テーマ展「教科書と違う岩手の歴史－岩手の弥生～古墳時代－」

◎11月23日(火・祝)～令和4年2月6日(日)
弥生～古墳時代、稲作が伝わり日本は文明化の道を歩み始めた教科書では教えます。しかし、朝鮮半島から遠く、ヤマセが吹いて稲作に向かない岩手の地ではどうだったのでしょうか。

3-2 文化講演会「卑弥呼の時代－その頃の岩手－」

◎11月27日(土) 13:30～15:00 ※要事前申込
「教科書と違う岩手の歴史－岩手の弥生～古墳時代－」展の関連講演会。当時の岩手を列島規模から俯瞰して、明治大学教授石川日出志先生にわかりやすく御講演いただきます。

◆盛岡市

4 岩手大学農学部附属農業教育資料館



重要文化財である旧盛岡高等農林学校(現岩手大学農学部)本館を、農業教育資料館として一般公開しています。館内では、同校卒業生である宮沢賢治の在学中の資料などを展示しています。

●無料(11月1日(月)、11月2日(火)、11月3日(水・祝))

時 10:00～15:00
休 11月4日～翌4月最終土曜日の間の土日祝日、12月28日～翌1月4日、8月10～16日、その他都合により休館日あり。
所 盛岡市上田3丁目18-8 岩手大学構内
☎ 019-621-6678
HP http://news7a1.atm.iwate-u.ac.jp/edu/